平成 21 年 1 月 13 日

各　　位

会 社 名　株 式 会 社　進　　和
代表者名　代表取締役社長　下　川　浩　平
（コード番号　7607　東証第一部・名証第一部）
問合せ先　常 務 取 締 役 管 理 本 部 長　後　藤　博　介
TEL（052）796－2533

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり連結業績予想を修正いたします。

記

１．連結業績予想の修正

（１）平成 21 年８月期第２四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成 20 年９月１日～平成 21 年２月 28 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（Ａ）	20,686	1,635	1,699	971	75 円 25 銭
今回発表予想（Ｂ）	17,380	797	629	351	27 円 20 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 3,306	△ 838	△ 1,070	△ 620	―
増減率（％）	△ 16.0	△ 51.3	△ 63.0	△ 63.9	―
（ご参考）前期第２四半期実績（平成 20 年８月期第２四半期）	19,525	1,538	1,556	916	71 円 03 銭

（２）平成 21 年８月期通期連結業績予想数値の修正（平成 20 年９月１日～平成 21 年８月 31 日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	43,000	3,602	3,720	2,154	166 円 92 銭
今回発表予想（Ｂ）	32,200	1,436	1,322	728	56 円 42 銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 10,800	△ 2,166	△ 2,398	△ 1,426	―
増減率（％）	△ 25.1	△ 60.1	△ 64.5	△ 66.2	―
（ご参考）前期実績（平成 20 年８月期）	41,424	3,451	3,543	2,149	166 円 59 銭

２．個別業績予想の修正

（１）平成21年８月期第２四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成20年９月１日～平成21年２月28日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想（Ａ）	19,736	1,576	1,735	996	77円18銭
今回発表予想（Ｂ）	16,790	851	908	523	40円53銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 2,946	△ 725	△ 827	△ 473	―
増減率（％）	△ 14.9	△ 46.0	△ 47.7	△ 47.5	―
（ご参考） 前期第２四半期実績 （平成20年８月期第２四半期）	18,630	1,405	1,510	901	69円89銭

（２）平成21年８月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年９月１日～平成21年８月31日）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（Ａ）	41,500	3,483	3,697	2,140	165円84銭
今回発表予想（Ｂ）	31,000	1,510	1,622	921	71円37銭
増減額（Ｂ－Ａ）	△ 10,500	△ 1,973	△ 2,075	△ 1,219	―
増減率（％）	△ 25.3	△ 56.6	△ 56.1	△ 57.0	―
（ご参考） 前期実績（平成20年８月期）	38,805	3,033	3,224	1,957	151円69銭

３．修正の理由

米国の金融危機を起因とした世界的な景気の後退から、当社グループの主要ユーザーである自動車業界におきましては、自動車需要が急減するなか、国内外における設備投資の先送りや既設工場の操業停止・生産調整に踏み切るなど、収益改善の取り組みは一層厳しさを増すものと思われます。

また、当社のユーザーである機械設備、部品、素材メーカーなど幅広い産業分野においても、企業収益が悪化するものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループを取巻く事業環境は益々厳しくなるものと予想されることから、連結および個別とも、上記のとおり売上高の業績予想数値を見直しております。

一方、営業利益につきましても、売上高の低迷に加え、棚卸資産の評価減（当連結会計年度より新たに採用した会計基準）、人件費をはじめとする固定経費の圧迫により上記のとおり見直しております。

さらに経常利益および当期（四半期）純利益につきましては、日経平均リンク債の時価評価が著しく低下したことによるデリバティブ評価損の計上ならびに大幅な円高傾向に伴う為替差損の計上が見込まれることなどから期初の予想を大きく下回るものと判断し、上記のとおり見直しております。

当社グループといたしましては、少しでも業績の向上を図るべく、従業員一同、新規・既存ユーザーにおける需要の開拓・確保に努め、経費削減の徹底に取り組んでまいります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以　上